

東洋羽毛は羽毛ふとんの製造・販売を中心にさまざまな事業を展開しております。



2016年9月発売 「エーデル」

お客様にご満足いただくために「品質第一」にこだわり、独自の厳しい検査基準のもと、羽毛の洗浄からふとんの縫製、品質検査までを全て国内自社工場で行っております。

東洋羽毛の品質基準Dマークは、業界内でも特に厳しいものとなっており、羽毛寝具の先進国といわれる欧米の実情を視察・調査し、さらに湿潤な日本の気候風土に合わせた設定をしております。

羽毛ふとんに使用する羽毛は世界各地で調査・輸入し、国内で検査を行います。

工場では技術者が10工程にもわたる作業を経て洗い上げ、羽毛の力を引き出します。また、他社には真似できない特殊なふとんキルトは、熟練の職人が1枚1枚手作業でていねいに縫いあげています。

永くお使いいただきました羽毛ふとんのクリーニングやリフォームも承っており、安心して永くご使用いただけます。



ケラタイド®配合「テルネスプロテクトクリーム」

さらに、羽毛寝具で培った技術を寝具以外の分野でも活かした、羽毛ケラチン「ケラタイド®」の製造・販売などの事業も展開しております。

ケラタイド®は水鳥の羽毛から抽出された保湿成分である加水分解ケラチンです。ケラチンはタンパク質の一種であり、今までの加水分解ケラチンは羊毛から作られたものがほとんどでした。しかし東

洋羽毛では羽毛の特徴を活かしながら研究を重ね、ケラタイド®を完成させました。このケラタイド®を配合したハンドローション・ハンドクリームは、手荒れ肌荒れに悩む方々に広くご使用いただいております。

東洋羽毛は今年、おかげさまで創立 63 周年を迎えることができました。これからもより多くの皆様にご満足いただけるよう「健康貢献企業」を目指し、高齢者と介護に携わる方々の健やかで快適なくらしの実現に貢献して参ります。

はじまりは 1947 年の「赤い羽根」 —

戦後のまだ復興期にある 1947 年、東洋羽毛は「共同募金」が誕生する際、そのシンボルマークである「赤い羽根」の考案に参画し、原料を供給したことをきっかけとして創業しました。

その頃より、保温材としての羽毛の優れた機能に着目。東洋羽毛の良質な羽毛は、羽毛服やシュラフとして、南極観測隊とともに極寒の地で現在も活躍しています。東洋羽毛は羽毛のあたたかさ、気持ち良さを皆様に知っていただきたいと願い、羽毛ふとんをつくり続けております。

》 公式サイトはこちら